

ご参加にあたって

BCPの文書を策定して終わるのではなく、「使えるBCP」にするためには、**経営者の参画**や**全社的な取組**が必要となります。受講後は、是非、次のことにお取り組みください。

経営者の参画

実効力の高いBCPを策定するために、経営者も参画する(策定に向けた意思表明や、全社的に取り組むための環境整備等を含みます)。

組織全体の取組

経営者、事務局、現場推進メンバーにより組織的に策定する。

策定後の定期的な活動 (BCM)

定期的に演習やBCPの見直しを実施し、組織活動として根付かせる。

※参加者は県内に事業所を有する事業者に限ります。

※この事業は、自社のBCP策定を支援するものであり、その目的以外での資料の様式改変および他社への譲渡・提供はお断りします。

※県が事業を委託しているミネルヴァベリタス株式会社と同業のコンサルタント会社の参加や、他社への指導・配布目的による参加等、自社でのBCP策定以外での参加はお断りします。

講師紹介



ミネルヴァベリタス株式会社

代表取締役

松井 裕一郎 氏 YUICHIRO MATSUI

外資系企業・国内企業・官公庁を対象にリスクマネジメントとクライシスマネジメントに関するコンサルティングに従事する一方、自治体などの有識者会議の委員や専門家としても活動。事業継続の専門家として「The BCI Awards」を4年連続(2015年～2018年)受賞。2018年の「The BCI Global Awards」では、東南アジア地域ならびに日本人初の「Hall of Fame(栄誉の殿堂)」入りを果たす。また、昨今の新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の発生においては、感染症BCPの有識者として、企業における感染予防だけでなく、感染者発生時の対応支援を行うとともに、G7広島サミットにおいては、国際イベントにおけるBCPの専門家として、県内事業者のBCP対策の拡充支援にも従事するなど、BCP・BCM分野の第一人者として活動している。

- 英国事業継続協会 (BCI) 日本支部 代表理事
- 大阪市 新型インフルエンザ等対策有識者会議 委員
- 大阪府商工会連合会 事業継続計画策定支援研究委員会 委員長
- 日本品質保証機構 事業継続マネジメント支援制度開発委員会 委員
- 福山大学 講義 事業継続計画と地域継続計画 講師

ミネルヴァベリタス株式会社

リスクマネジメントおよびクライシスマネジメント全般 (ERM、事業継続、SDGs など) を専門領域とするコンサルティングファーム。大企業から中小企業まで、数多くの企業や、官公庁・自治体等を対象に“事業継続の専門家集団”として幅広く活動している。

※日程によって、ミネルヴァベリタス株式会社の他のコンサルタントも講師を担当します。他の講師の紹介については、広島県ホームページをご覧ください。

参加申込先・問い合わせ先

以下のホームページにアクセスして、参加申込フォームよりお申込みください。

【広島県BCP策定等支援事業WEBサイト】
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/70/bcp.html>

広島県商工労働局 中小企業支援課 支援推進グループ (担当/福嶋・山縣・河相)

TEL 082-513-3355 E-mail: syochusyo@pref.hiroshima.lg.jp



令和7年度

危機や災害に強い・負けない企業づくり
レジリエンス向上プロジェクト

BCP

事業継続計画
策定等支援事業

この講座でBCPを策定することのメリット

地震、風水害だけでなく感染症対策、大規模イベント(人物、物流の滞留等)やサイバーテロなどにも有効な事業を継続させるためのツールです。事業継続力強化計画(中小企業庁)の認定の際に、策定したBCPをご利用いただけます。緊急時だけでなく、平常時にも活用できるツールです。

参加費
無料

緊急時

01

災害発生時の対応力と復旧力(レジリエンス)の向上

02

取引先を支援する等の縦横の共助体制構築が可能

03

競合他社との差別化が図られ、新たな顧客開拓につながる

04

SDGsの目標達成に貢献

05

業務内容や動線の見直しによる収益性の向上、業務効率の改善

06

取引先からの供給責任に対する、信頼性が向上



BCP(事業継続計画)
Business Continuity Plan

自社に影響を及ぼす自然災害や人為災害等の「脅威」に対し、平常時に分析・検討と対策を実施し、脅威の発生時に事業の早期復旧・継続を目指すための「行動計画書」です。